

「誰も信じなかった イエス様の復活」

ルカの福音書24章1-12節

1

さて、ここにヨセフという人がいたが、議員の一人で、善良で正しい人であった。ユダヤ人の町アリマタヤの出身で、神の国を待ち望んでいた彼は、議員たちの計画や行動には同意していなかった。この人がピラトのところに行って、イエスのからだの下げ渡しを願い出た。彼はからだを降ろして亜麻布で包み、まだだれも葬られていない、岩に掘った墓に納めた。 ルカ23:50-53

2

イエス様の埋葬

- その後で、イエスの弟子であったが、ユダヤ人を恐れてそれを隠していたアリマタヤのヨセフが、イエスのからだを取り降ろすことをピラトに願い出た。ピラトは許可を与えた。そこで彼はやって来て、イエスのからだを取り降ろした。以前、夜イエスのところに来たニコデモも、没薬と沈香を混ぜ合わせたものを、百リトラほど持ってやって来た。彼らはイエスのからだを取り、ユダヤ人の埋葬の習慣にしたがって、香料と一緒に亜麻布で巻いた。 ヨハネ19:38-40

3

イエス様の埋葬

- アリマタヤ出身のヨセフは、勇気を出してピラトのところに行き、イエスのからだの下げ渡しを願い出た。ヨセフは有力な議員で、自らも神の国を待ち望んでいた。 マルコ15:43
- 議員たちの中にもイエスを信じた者が多くいた。ただ、会堂から追放されないように、パリサイ人たちを気にして、告白しなかった。彼らは、神からの栄誉よりも、人からの栄誉を愛したのである。 ヨハネ12:42-44

4

イエス様の埋葬

- 棺桶(かんおけ)と沖縄の風葬



5

イエス様の埋葬

- イエス様の名譽のための立派な埋葬を？
- 十字架こそがイエス様の栄光であった！
- 十字架によって神の国が全人類にもたらされた
- 多くの人の勘違い。統一教会(文鮮明)の勘違い
- 「完了した」 ヨハネ19:30、復活によって「力ある神の子として公に示された方。」 ロ-マ1:4
- 十字架は「やった！」、復活は「よくやった！」

6

イエス様の復活

- 週の初めの日の明け方早く、彼女たちは準備しておいた香料を持って墓に来た。ルカ24:1
- 彼女たちは、「だれが墓の入り口から石を転がしてくれるでしょうか」と話し合っていた。マルコ16:3

7



8

イエス様の復活

- 週の初めの日の明け方早く、彼女たちは準備しておいた香料を持って墓に来た。ルカ24:1
- 彼女たちは、「だれが墓の入り口から石を転がしてくれるでしょうか」と話し合っていた。マルコ16:3
- ところが、目を上げると、その石が転がしてあるのが見えた。石は非常に大きかった。マルコ16:4

9



10

イエス様の復活

- 週の初めの日の明け方早く、彼女たちは準備しておいた香料を持って墓に来た。ルカ24:1
- 彼女たちは、「だれが墓の入り口から石を転がしてくれるでしょうか」と話し合っていた。マルコ16:3
- ところが、目を上げると、その石が転がしてあるのが見えた。石は非常に大きかった。マルコ16:4
- そこで中に入ると、主イエスのからだは見当たらなかった。そのため途方に暮れていると、ルカ24:3-4
- ルカの「どんでん返し」(最大のどんでん返し)

11

イエス様の復活

- そのため途方に暮れていると、見よ、まばゆいばかりの衣を着た人が二人、近くにきた。彼女たちは恐ろしくなって、地面に顔を伏せた。すると、その人たちはこう言った。「あなたがたは、どうして生きている方を死人の中に捜すのですか。ここにはおられません。よみがえられたのです。まだガリラヤにおられたころ、主がお話しになったことを思い出しなさい。人の子は必ず罪人たちの手に引き渡され、十字架につけられ、三日目によみがえると言われたでしょう。」彼女たちはイエスのことばを思い出した。ルカ24:4-8

12

イエス様の復活

- そして、**人の子は多くの苦しみを受け、長老たち、祭司長たち、律法学者たちに捨てられ殺され、三日目によみがえらなければならない、と語られた。** ルカ9:22、18:31-33
- そして墓から戻って、十一人とほかの人たち全員に、これらのことをすべて報告した。それは、マグダラのマリア、ヨハンナ、ヤコブの母マリア、そして彼女たちとともにいた、ほかの女たちであった。彼女たちはこれらのことを使徒たちに話したが、、、 ルカ24:9-10

13

イエス様の復活

- この話は**たわごとのように思えたので、使徒たちは彼女たちを信じなかった。** ルカ24:11
- しかしペテロは立ち上がり、走って墓に行った。そして、**かがんでのぞき込むと、亜麻布だけが見えた。**それで、**この出来事に驚きながら自分のところに帰った。** ルカ24:12
- 使徒たちの不信仰は、私たちの信仰を助けることになる。

14

イエス様の復活

- リー・ストロベル
- 元シカゴ・トリビューン誌の事件記者
- 様々な事件の真相を調査する仕事
- 無神論者
- キリスト教は伝説化した神話であることを証明するために資料の調査をした。
- その調査の結果、クリスチャンになり、後に牧師になった。
- 「ナザレのイエスは神の子か？」キリストを調べたジャーナリストの記録 など多くの本を書いている。

15

イエス様の復活

- イエスは死んでいなかった？
 - **気絶説**
 - 槍が心臓と肺を貫いた ヨハネ19:31-35
 - 死刑執行者たちの責任と刑罰 使徒12:18-19、16:17
- 空の墓
 - 伝説化する時間がない
 - **女性の証言の意義(使徒たちの不信仰) ルカ24:1-11**
 - 敵も遺体を示すことができなかった マタイ27:57-66、28:3-4、11-15
 - 弟子たちによる**遺体盗難説**(動機も力もなかった) ヨハネ20:19-20、24-31

16

イエス様の復活

- 復活したイエスの目撃者
 - 1コリント15章のリスト 1コリント15:5-8
 - 復活がなければ信仰はむなし、偽り15:14
- 復活の証拠
 - 十二弟子(使徒たち)の復活の宣言と殉教 使徒1:21-22
 - パウロ(ヤコブ)の改宗と殉教 使徒9:1-22、22:1-16、26:2-23
 - 十字架の数週間後に(十字架と復活の宣教による)数千人のユダヤ人の改宗
 - 主の晩餐、バプテスマ、日曜礼拝の土台と背景
 - ローマ政府の迫害の中での教会の成長(復活の希望)最初の300年にクリスチャンになることは命がけであった。死ぬ覚悟が必要だった。

17

イエス様の復活

- **信仰が復活を生んだのではなく、復活が信仰を生んだ。** 2ペテロ1:16
- キリヤン信仰は「忠犬ハチ公」や「忠臣蔵」、ではない。「誠」より「真」(真理)
- 誰も信じなかったイエス様の復活。それを信じるようになったのは、否定できない事実と直面したから。
- 復活は信じられないこと。信じられないほど素晴らしいこと。人を変え、世界を変えた力。
- **キリヤン信仰は、復活して今も生きておられるイエス様といつも一緒に生きること。**

18